

令和7年度 千葉県小中学校体育連盟活動方針

これからの新しい時代に即応した効率的な事業の展開を図るとともに、これまで本連盟が育み続けてきた成果や伝統を踏まえ、二大目標に「スポーツの普及発展と競技力の向上」、「学校体育の充実発展」を掲げ、その具現化を目指す。また、部活動改革の動向を見据えながら、移行期における児童生徒の運動環境を担保しつつ、安全・安心にスポーツを楽しめる環境の構築と新しい時代に相応しいバランスのとれた指導者を育成し、魅力ある運動部活動の実現を目指す。

1 組織活動の充実

- (1) 関係団体との連携協力体制をより強固にし、主催事業の効果的かつ円滑な実施に努める。
- (2) 種目専門部との更なる連携強化を図り、各種目の特性に応じた安全かつ円滑な大会運営に努める。また、中高の連携を深め運動部活動の活性化に資する効果的な実践に努める。
- (3) 効果的で有意義かつ生産性の高い自発的な組織活動により、各種事業の充実発展に努める。
- (4) 各支部との親密なる連携を深め、組織力を高めながら協働して課題解決できるよう努める。

2 研究活動の充実

- (1) 千葉県学校体育研究大会を授業研究の中核的な場ととらえ、各支部からの積極的な参加を奨励し、新学習指導要領の趣旨を踏まえた充実した授業が展開できるよう努める。
- (2) 県内各地の研究実践を基に研究活動を進め、その成果をまとめた研究紀要を作成・配付し県内指導者の授業力向上に資するよう努める。
- (3) 関東中学校保健体育研究協議会への参加者拡充を図り、優れた実践研究に触れる研修を通じて、県内指導者の授業力向上に資する。
- (4) 全国学校体育研究大会への計画的な派遣を通して、県内指導者の資質向上に努める。

3 競技力の向上

- (1) 競技団体や高体連との連携を図り、個々の可能性を十分引き出す効果的な実践に努める。
- (2) 部活動ガイドラインの趣旨を踏まえた、合理的でかつ効果的・効率的な活動を探求するとともに、今日的なニーズを踏まえた児童生徒ファーストの実践に努める。
- (3) 令和7年度に関東中学校体育大会で千葉県開催が予定されている野球・水泳の2種目について、詳細な計画に基づいた運営に努める。また、全国・関東大会並びに県大会への出場には「チームちば」の一員として相応しいスポーツマンシップあふれる選手の育成に努める。
- (4) 運動部活動指導者の安全・安心を確保する指導技術や審判技術の向上を図り、けがや事故を防止するとともに、より効果的な実践に努める。また、千葉県競技力向上推進本部並びに千葉県高等学校体育連盟と連携により、意図的・計画的に若手指導者の養成に努める。

4 今日的課題への対応

- (1) 部活動地域移行について、児童、生徒が困惑することなく運動に積極的に参加できる素地の構築のため、県教育委員会との連携を図り、課題解決を図るとともに、効果的・効率化な事業推進に貢献する。
- (2) 地域クラブ活動等の大会参加について、前年の取組を練り直し、より円滑な大会運営を目指す。
- (3) 少人数実施種目活性化のため、県総体・新人大会における合同チーム・拠点校部活動の参加を円滑に進めるとともに、関係機関の動向や時代のニーズに対応した事業運営に努める。
- (4) スポーツにおけるハラスメントの根絶を積極的に推進し、児童生徒が安全・安心にスポーツを楽しむ環境を構築する。
- (5) 安全かつ健全な事業運営を実施するため、様々な視点からの改革に努める。